

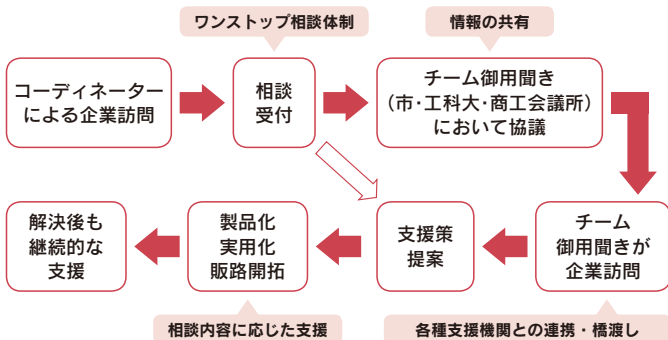
経営上の悩みはどうしたらいいの？



経営上でお悩みのことがありましたら、まずは商工会議所へお気軽にご相談ください。商工会議所は地域の中小・小規模事業者の「かかりつけ医」として創業期から成長期、そして事業承継まで、ライフサイクルに応じた相談に対応しております。また、行政や各支援機関、専門家等と連携し、施策情報発信やセミナー開催、専門家の派遣による個別の支援等を行っています。

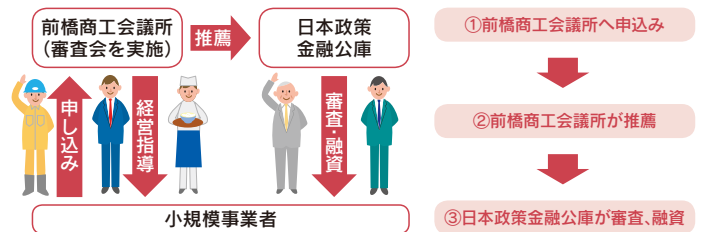
● 御用聞き型企业訪問

平成29年度（12月末現在）は58社に対して、延べ141回訪問し、技術相談や改善提案、企業間マッチング等を行っています。



● マル経融資制度

小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）は、小規模事業者の経営改善を金融面からサポートするための公的融資制度です。商工会議所会頭の推薦により、日本政策金融公庫国民生活事業から無担保・無保証人、低利率で融資が受けられます。



【申込みの際には】

- 商工会議所の経営指導員による経営指導を6ヶ月以上受けていること。
- 最近1年以上事業を行っていることなどの要件を満たしていることが必要。

● 個別相談会 専門家派遣

当所では群馬県よろず支援拠点（国が全国に設置する中小企業・小規模事業者のための経営無料相談所）と連携して個別相談会を定期的に開催し、よろず支援拠点の専門家とともに、企業経営に関する様々な課題解決に向けた伴走型支援や、セミナー開催にあわせた個別相談会を実施しています。また、専門家とともに事業所を訪問し課題解決を支援する専門家派遣も行っています。

● 小規模事業者持続化補助金

小規模事業者にとって持続的な経営に向けた経営計画を作成することにより、顧客ニーズや自社の経営課題を見直し、新たな経営方針を打ち出すことが必要です。この補助金は経営計画に基づき新たな顧客層の開拓に必要な販売促進に係る経費の一部を補助するものです。

利用者の声

4

思い描いていたとおりの 自店ブランディングができました。

使用制度 小規模事業者持続化補助金



悉皆処 ひとむすび
刈屋 誠一郎 氏

当店は、きものお手入れ専門店です。新規顧客開拓のためにHPを作成したいと思い会議所に相談したところ、小規模事業者持続化補助金活用を提案されました。申請にあたっては書類作成等の指導をしていただきながら申請を行い、無事採択。補助金を使ってHP・ロゴ作成、写真撮影などを行うこととなり、会議所の専門家派遣事業を活用してデザイナーを派遣していただきました。デザイナーとの綿密な打ち合わせののちに完成したHPは、店の特長やお客様へのメッセージが伝わりやすいようビジュアルを重視した仕上がりでとても満足しています。

また作成したロゴののれんへの更なる活用展開など、自分にはないアイデアを提案していただいたことで、思い描いていた通りの自店ブランディングができました。専門家派遣の終了後も、会議所からは各種セミナーへの参加案内

など継続的に支援していただいております。HPは、徐々に新規のお客様の目に止めていただけるようになり、手応えを感じております。



COMMENT

経営指導員 関口 奈央

販路拡大のためHPの必要性は感じつつも、具体的なイメージが湧かなかった刈屋さん。補助金申請にあたり、経営計画を一緒に作成する中で、自社の課題を整理、強みを再確認し、HPの具体的なイメージを作り上げていただくことができました。前橋商工会議所では事業内容にあった補助金のご提案だけでなく、課題解決に向けたご相談も承ります。お気軽にご相談ください。

